

## 東北地方 1 か月予報の解説（予報期間：3 月 24 日～4 月 23 日）

平成 13 年 3 月 23 日 仙台管区气象台

### 1．向こう 1 か月の気温、降水量、日照時間の各階級の確率（％）

[ 気 温 ]	東北地方	20	50	30
[ 降 水 量 ]	東北地方	20	50	30
[ 日照時間 ]	東北日本海側	40	40	20
	東北太平洋側	30	50	20
		低い（少ない）	平年並	高い（多い）

[ 気 温 ]: 東北地方は「平年並」の可能性が最も大きく、その確率は 50％です。次に大きい可能性は「高い」で、その確率は 30％です。「低い」の可能性は 20％と小さい。

[ 降 水 量 ]: 東北地方は「平年並」の可能性が最も大きく、その確率は 50％です。次に大きい可能性は「多い」で、その確率は 30％です。「少ない」の可能性は 20％と小さい。

[ 日照時間 ]: 東北日本海側は、「平年並」か「少ない」可能性が大きく、その確率はそれぞれ 40％です。「多い」の可能性は 20％と小さい。

東北太平洋側は「平年並」の可能性が最も大きく、その確率は 50％です。次に大きい可能性は「少ない」で、その確率は 30％です。「多い」の可能性は 20％と小さい。

### 2．予想される天候の特徴

（もっとも高い確率の予報が実現した場合の天候は以下の通りです。）

向こう 1 か月

東北地方では、低気圧と高気圧が交互に通過し、天気はおおむね周期的に変化するでしょう。

東北日本海側では、低気圧や寒気の影響で平年に比べくもりや雨の日が多いでしょう。東北太平洋側は、平年同様晴れの日が多いでしょう。

平均気温は平年並でしょう。

向こう 28 日間の晴れ日数：東北日本海側で約 15 日、東北太平洋側で約 17 日

各予報期間の天候の特徴

1 週目…………… 26 日から 27 日にかけてと期間のおわりに気圧の谷や寒気の影響で天気のくずれる所がある見込みです。その他の日は高気圧に覆われおおむね晴れるでしょう。

平均気温は高いでしょう。

平年の晴れ日数：東北日本海側、東北太平洋側ともに約 4 日

2 週目…………… 低気圧と高気圧が交互に通る、低気圧の通過後は一時的に寒気が南下するでしょう。東北日本海側では曇りや雨の日が多いでしょう。

平均気温は平年並でしょう。

平年の晴れ日数：東北日本海側、東北太平洋側ともに約 4 日

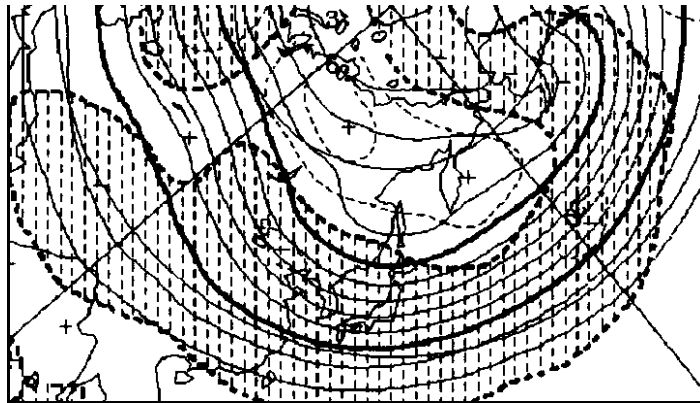
3～4 週目……………

(4 月 7 日～4 月 20 日)

低気圧と高気圧が交互に通る、天気は周期的に変化するでしょう。東北地方は平年同様晴れの日が多いでしょう。

平均気温は平年並でしょう。

平年の晴れ日数：東北日本海側、東北太平洋側ともに約 8 日



月平均の 500hPa 高度・偏差  
(等高線：60m 毎、偏差：30m 毎、陰影部：負偏差)

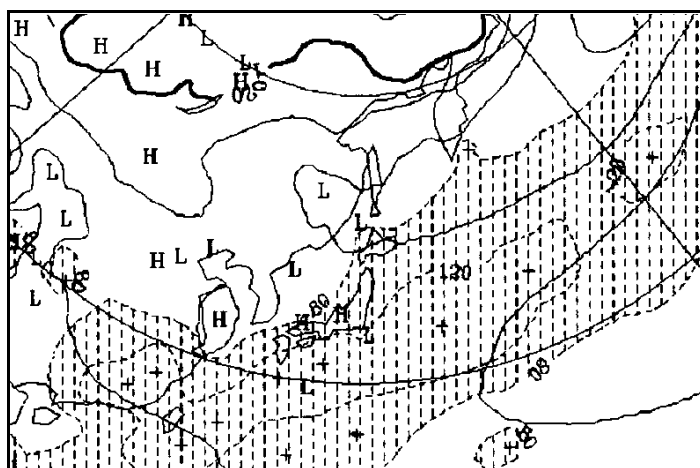
予想される天候に関する循環場の特徴 (アンサンブル平均天気図)

・ 500hPa 高度・偏差

月平均で見ると、日本付近を含む中緯度帯は広く負偏差に覆われる。

日本付近は東西流が卓越しており、期間を通して天気は周期変化する見込み。

週別 (図略) では、1～2 週目はやや西谷傾向で日本付近は負偏差に覆われる。北日本を低気圧が周期的に通過し、低気圧の通過後は一時寒気が入る見込み。3～4 週目は、日本の東に負偏差域が広がる。

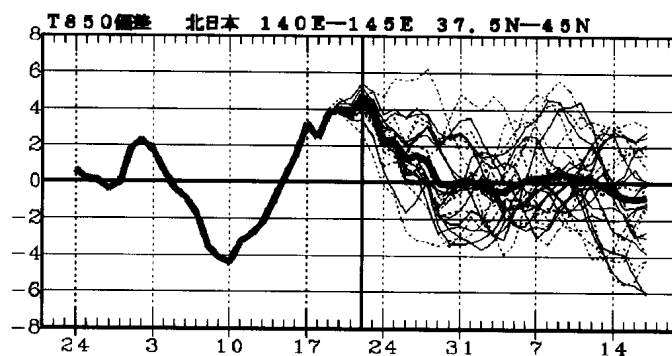


月平均の地上気圧と降水量  
(等圧線：4hPa 毎、降水量：40mm 毎、陰影部：80mm 以上)

・ 地上気圧と降水量

月平均で見ると、日本の北と南は低圧部で、低気圧が通過しやすい。日本付近は日本の南岸に中心をもつ降水域に覆われるが、まとまった降水ではない。

週別 (図略) でも月平均とほぼ同様だが、3～4 週目は、大陸から東日本にかけて高気圧に覆われる。



北日本 850hPa の気温平年差の実況と予想

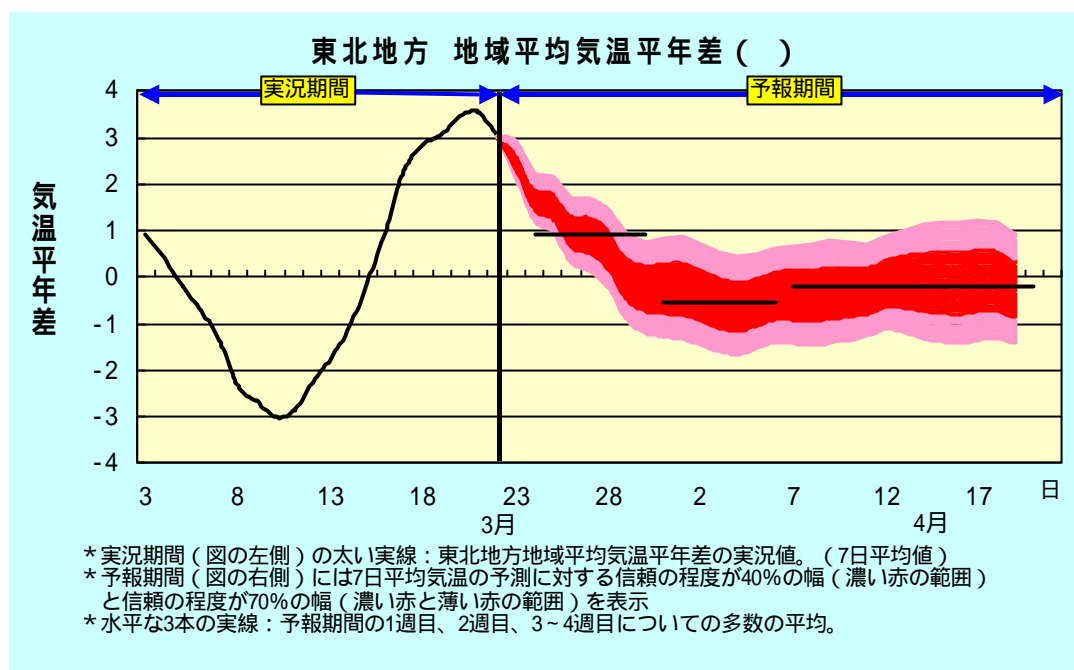
(縦軸：気温平年差 (°C)、横軸：日付)

発表日以降の太線は各アンサンブルメンバー (細線) の平均値

・ 北日本 850hPa 気温平年差の時系列  
アンサンブルメンバーの平均は、1 週目は平年を上回るが、2 週目以降は概ね平年並程度で推移。

### 3．東北地方地域平均気温平年差の実況と予測結果

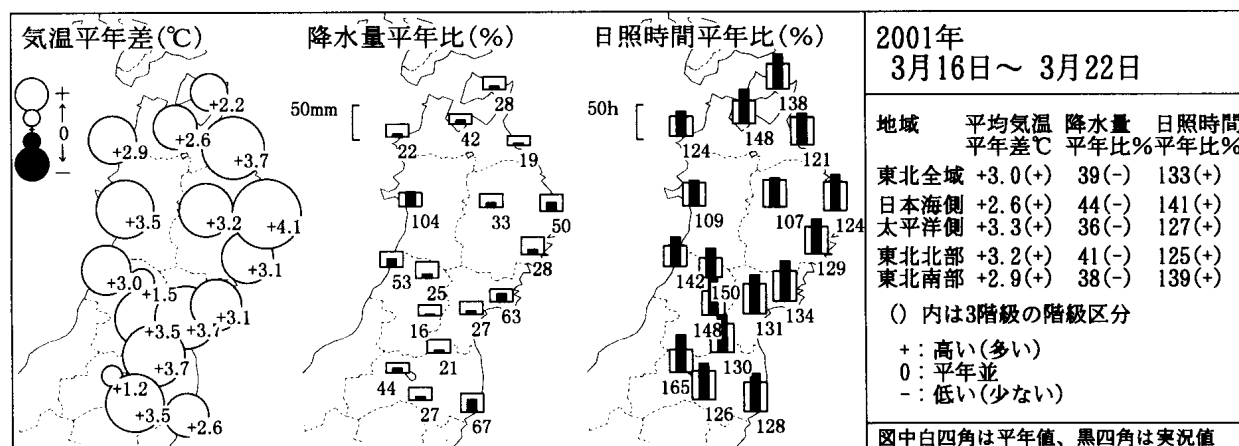
週別の気温は、1 週目「高い」、2 週目「平年並」、3～4 週目「平年並」を予測している。  
 なお、予報の信頼度は普通程度。



### 4．最近1週間（3月16日～3月22日）の天候の経過

移動性高気圧に覆われ晴れて気温の高い日が多かったが、17日～18日は日本の南岸を低気圧が通過した影響で、くもりや雨となった。また、低気圧の通過後19日にかけては強い西よりの風が吹き、暴風となるところもあった。

東北地方で平年差+3.0 と高かった。降水量は、東北地方で平年比 39%と低かった。日照時間は、東北地方で平年比 133%と多かった。



最近1週間の平均気温、降水量及び日照時間の平年差（比）